

診療所長 今月の二句

平成三十年四月

おとづれは くさめ二癸の 花粉症

春が憂鬱に感じる人は、小生も含め、大勢います。「どうにかならないものか。」と、毎年思います。花粉症が起こる前からの、抗アレルギー剤の内服を、おすすめます。

あるじ

主待つ 運転手皆 春の夢

うららかな春の日差しが降り注ぐ、ある日のこと。大規模な会合が終わり、ドライバーの待つ駐車場へ。どの車のドライバーも、申し合わせたように居眠りしていました。しょうがないか！